科目ナンバリング	U-LAS03 10001 SB48						
授業科目名 <英訳>	外国文献研究（全・英）-E1 ：黒人野球を通して見る20世紀アメリカの歴史と文化 Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1 :20th Century America through Black Baseball			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　　吉田　恭子		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	外国文献研究		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	火1/火2	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

南北アメリカの口承伝統の系譜から、アメリカ原住民の神話・民話・創作文学、北米のほら話、合衆国南部と中南米の口承伝統とその影響を受けた諸作品を週一作品のペースで講読する。単に書かれたテクストを読解・理解するだけでなく、耳をくすぐるような言葉のリズムを味わうことで、英語表現の豊かさを実感していただきたい。

履修者は自分が選んだ作品についての短い英語レポートを数回提出する。また作品によっては、朗読の聞き取り練習なども授業内でおこなう。

[到達目標]

★短編小説を精読するために必要な下調べができる。
★単なる内容理解ではなく、文学テクスト精読を通じて言葉遣いの技巧について考察できる。
★口承伝統的文学の背景にある歴史や文化を習得理解できる。
★口承伝統に即した作品の言葉のリズムを味わい鑑賞できる。
★簡潔な英文で自分の考えを的確に表現することができる。

[授業計画と内容]

★第1回
"Oral Tradition"とは何か？ 授業の進め方と評価方法について。作家の紹介。
★第2回 Haida First Nation, "The Raven Steals the Light"
★第3回 Navajo Indians, "When the Coyote Married the Maiden"
★第4回 Leslie Marmon Silko, "Yellow Woman"
★第5回 Sherman Alexie, "This Is What It Means to Say Phoenix, Arizona"
★第6回 "Davy Crockett"
★第7回 "Paul Bunyan"
★第8回 Paul Auster, "National Story Project"
★第9回 Garrison Keillor, "Pontoon Boat"
★第10回 Jamaica Kincaid, "Girl"
★第11回 Julius Lester, "Stagolee"
★第12回 Zola Neale Hurston, "Mules and Men"
★第13回 Sandra Cisneros, "The House on the Mango Street," "Barbie-Q"
★第14回 Gabriel Garcia Marquez, "A Very Old Man with Enormous Wings"
★第15回　フィードバック（別途連絡）

外国文献研究（全・英）-E1 ：黒人野球を通して見る20世紀アメリカの歴史と文化(2)へ続く↓↓↓

外国文献研究（全・英）-E1 ：黒人野球を通して見る20世紀アメリカの歴史と文化(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

★授業評価は出席を前提とする。
★授業参加40%、レポート提出60%で評価する。
★レポートは毎回20点満点で評価し、合計60点となったところで合格とする。
★レポート提出締切は該当作を扱う授業の冒頭を厳守とする。

[教科書]

授業ページよりテクストを配布する。

[授業外学修（予習・復習）等]

★わからない英単語だけでなく、人名や地名といった固有名詞についても基本的なことを調べておくと、話の文脈が見えてきて誤読を防ぐことができる。
★予習や復習の際、大事だと思う文や段落を朗読することを強く推奨する。英語のリズムを身体的に習得し、発音が確認できるだけでなく、読解理解を確かめる最良の手段となる。
★自分が選んだ作品について少なくとも3回英文小レポート（300ワード程度）を作成し提出する。シンプルな構文を使って自分の分析や意見を（和文英訳ではなく）直接英語で表現する練習を心掛ける。

[その他（オフィスアワー等）]

KULASISのオフィス・アワーを参照のこと
その他の時間はメールによるアポイントメントでの面談